

団体の概要書

| | | | |
|-------------|---|---------------|----------|
| 団体名 | (ふりがな) トクテイエイリカツノカクシツン オサカシタイゾクヨウシヤフボノカイソコウカイ 特定非営利活動法人 大阪市肢体不自由児者父母の会連合会 | | |
| 主たる事務所の所在地 | 〒540-0003 大阪市中央区森ノ宮中央1丁目6-19TNビル403号 | | |
| 代表者氏名 | (ふりがな) ヨコ ケイジ 横田 圭二 | 構成員数 | 284人 |
| 設立(活動開始)年月 | 1968年 4月 | NPO法人 認証年月 | 2006年 4月 |
| 主な活動地域 | 大阪市内 | | |
| ホームページの有無 | 有 (URL http://www6.ocn.ne.jp/~sisiren) / 無 | | |
| 団体の設立経緯 | 大阪市内在住の在宅重度重複障がい者の子を持つ親の団体。 各区父母の会を大阪市肢体不自由児者父母の会連合会として発足。 平成18年4月特定非営利活動法人として大阪府の認証を受けました。 多くの意見を集め、大阪市に対し陳情をしたり、行政等の新しい情報を発信したり、 情報発信基地として研修会・講習会などを開催するほか、障がい者の社会参加促進の為、 社会参加事業の企画・運営を行なっています。 | | |
| これまでの主な活動実績 | 18年 11月18日 第42回チャリティバザー 京橋駅前広場 12月 8日 人権週間啓発 京橋駅前・難波高島屋前 人権啓発メモ及び花配布 19年 1月 6日 新成人を励ます集い 4月20日 総会 18年度事業・収支報告 19年度事業・予算報告 5月13日～14日社会参加促進事業 親子一泊旅行 コウノトリの郷見学・研修会 6月19日 父母の研修会「障害者自立支援法について」 7月13日 社会参加促進事業 日帰り旅行 峰山高原 | | |
| 事業年度 | 4月 1日 から 3月 31日 | | |
| 活動分野 | ※下表「活動分野別リスト」の番号をご記入ください。 1 | | |

【活動分野別リスト】

| | | |
|-------------------|--------------|------------------|
| 1 保健・医療・福祉の増進 | 7 地域安全 | 13 科学技術振興 |
| 2 社会教育の推進 | 8 人権擁護・平和の推進 | 14 経済活動活性化 |
| 3 まちづくりの推進 | 9 国際協力 | 15 職業能力開発・雇用機会拡充 |
| 4 学術・文化・芸術・スポーツ振興 | 10 男女共同参画 | 16 消費者保護 |
| 5 環境保全 | 11 子どもの健全育成 | 17 市民活動支援 |
| 6 災害救助 | 12 情報化社会 | |

| | |
|-------------------------------|---|
| 貴団体の活動において、NPOならではの特性を活かしている点 | 大阪市、社協を始めNHKや各新聞社、一般企業、各団体との交流がスムーズである。当連合会の活動を通じて、障がい者及びその家族が 多くの方々から理解と支援を得ることができる。 |
| 貴団体の活動を多くの市民に周知するためにやっていること | 団体のパンフレットを作成、配布している。 市肢連だよりを年4回発行。ホームページの作成。 各種イベントに参加 大阪市、社協、マスコミ、養護学校等の交流会、及びバザー。 |
| 貴団体の活動における現在の課題 | 在宅重度重複心身障害児者を持つ父母も高齢化が進み、将来障がい者の療育をゆだねられる施設の増設を行政に陳情し、安心できる社会資源の充実を課題とする。 当連合会の活動を多くの方に知っていただき、ともに生きる社会をめざす。 |
| 貴団体の活動の将来展望 | 在宅重度重複心身障害児者の社会参加の機会を広げるとともに、情報の発信を基に父母の知識を広め生活の向上に寄与することを課題とする。 |
| 当基金に登録を希望する理由 | 在宅重度重複心身障害児者の社会参加の機会を広げる為の社会参加促進事業と情報の発信地として障がい者の生活向上の為の研修会・交流会開催時のボランティアの経費及び移動に掛かるリフトバス代の支援を希望する為。 |
| 貴団体が当基金をPRするためにできること | 市肢連だより（年4回発行）ホームページ 総会・交流会 |
| 市民に対するPR | ※市民に向けPRメッセージをお書きください。 重度障がい者を持つ父母が、日夜頑張っています。 |
| 確認事項 | この申請書に記載する事項に間違いありません。 代表者氏名 <u>横田 圭 二</u> 印 (氏名自署の場合は印不要) |